

社会福祉法人あせんぶるおーる 設立趣意書

就労支援センター「あっぷでーと」

「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に基づき、一般就労を希望し、知識・能力の向上、実習、職場探し等を通じ、適性にあった職場への就労等が見込まれる障害のある方たちに対し、専門的な職業準備訓練を行うために平成25年4月1日から事業を行っています。

設立に至った経緯

「長浜米原しょうがい者自立支援協議会就労部会」において、湖北圏域には専門的な支援を行う就労移行支援事業所が一カ所（定員6名）しかなく、養護学校生のアセスメントが必須となる中で早急な整備が必要であり、運営にあたっては、圏域の障害福祉の中核を担う社会福祉法人が共同で設置している、特定非営利活動法人ほっとステーションが行うことが適当であるとの答申を受け圏域の意向に基き設立されました。

今日まで果たしてきた役割

設立して4年間、障害のある方たちの職業準備訓練を行い、圏域はもちろんのこと県下でも専門的な支援が行える事業所として着実に実績を伸ばし、事業への理解と信頼を得てきました。（下記実績表参照）

また、最近増えている知的障害のない発達障害の方たちに認知行動療法を用いた社会技能訓練や感情コントロールの学習等を行い就職、職場定着を実現するための相談、援助にも取り組んできました。

設立の目的でもあった、養護学校在籍中のアセスメントについては県内でも先駆けて実施し、平成25年度からの利用者は100名を超え、アセスメントに基づいた学校内での取り組み、進路を選択する上で欠かせない役割を担っています。

（年次ごとの実績表）

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
定員(人)	10	10	15	20
開所日数(日)	244	243	243	243
延べ利用者数(人)	2,419	2,773	3,461	4,428
実利用者数(人) (1日平均)	9.9	11.4	14.2	18.2
利用率(%)	99	114	94.7	91
一般就労移行者数 (人)	3	3	6	5

独立の必要性

今後、事業規模を拡大していくにあたって、圏域の社会福祉法人が設置している、ほっとステーションにおいて土地・建物等の財産取得を行っていくことは困難が予想されます。

また、ほっとステーションのしょうがい者相談センターは、長浜市・米原市からの事業委

託金で運営され、就労移行支援事業所は事業収益で運営しているという趣きの違う事業が混在するという状況で、事業規模が拡大していく「あっぷでーと」の運営管理をすることは、現状のほっとステーションの体制においては適正ではないと考えられます。

以上のことを勘案し、平成29年9月22日に開催された、特定非営利活動法人ほっとステーション理事会、総会において、独立にむけて社会福祉法人等を目指していくことが決議されました。

今後の事業展開

現在、米原市米原中町通り549番地にて就労移行支援事業所を行っていますが、引き続き同所にて事業展開を考えています。その理由としては、就労移行支援事業所が米原市内には「あっぷでーと」1ヶ所であること。米原駅に近く利用者が通所するにあたり利便性が良いこと。また、一般就労を目指す事業所として交通機関を利用して通所するという訓練も兼ね備えてできること。さらに、地域住民の皆さんとの良好な関係が作れていることです。

予定をしている社会福祉事業としては、障害者総合支援法に定める、就労移行支援事業を継続して行うとともに、圏域でも不足しているアパート型グループホームにて一人暮らしに向けた支援（通過型グループホーム）、事業所の強みも活かした計画相談支援事業を検討するとともに、これまで培ってきたノウハウを活かし、地域における公益的な活動として、圏域のサービス提供事業所の支援員等を対象に一般就労に至るアセスメントを体験し仕事に活かしてもらえる支援者育成事業。地域の親の会等から要望のあります、発達障害をもつ児童を対象とした認知行動療法、SST事業の検討も必要と感じています。

圏域の中核である、就労移行支援事業所として、地域のニーズ、行政における障害のある人の就労支援の促進施策の動向を勘案すると、さらなる事業規模拡大が必要と考えられ、建物の増築等も視野にいれなければなりません。

社会福祉法人をめざしたい

社会福祉法人は社会福祉事業を行うことを目的に設立する法人で、その公益性により所轄庁による指導監査等の強い公的規制を受ける一方で、補助金や非課税等の支援措置も受けることができ、就労移行支援センター「あっぷでーと」の設立に至った経緯や、今後の事業展開、さらには、質の高い事業を継続するための職員育成には社会福祉法人とすることが最適であると考えられるため、これまで特定非営利活動法人ほっとステーションが運営してきた就労移行支援センター「あっぷでーと」の事業を継承するとともに、一般就労に重点をおきつつ、障害特性をよく学んだ上での専門性の高い就労支援を継続することで、様々な関係機関と連携を深めつつ、障害のある方が地域で働き、その方が希望する生活を送ることのできる事業展開を行うため、社会福祉法人あせんぶるおーるを設立するものです。